

伊藤武雄 いとう たけお 支那研究家。明治二十八年二月一日愛知縣生れ、昭和五十九年九月五日歿（八五—九八）。大正九年東京帝國大學卒。在學中新人會結成に参加する。卒業後滿鐵（南滿洲鐵道株式會社）入社、本社調査課、上海事務所所長等歴任。昭和十八年滿鐵調査部第二次檢察官連任。戰後中國研究所、日中友好協會の創設、運営に参劃。

著書 『黃竜と東風』（昭和二十九年七月一日國際日本協会の）、『滿鐵の生きと』（昭和二十九年九月二十五日勁草書房「中国新書」）、『中国江五古書簡集』（共編、昭和二十九年十一月二十日みずが書房）、『われらの生涯のなかの中国（六十年の回顧）』（岡崎嘉平太・松本重治共著・阪谷芳道編、昭和五十八年十一月八日みずが書房）等。

